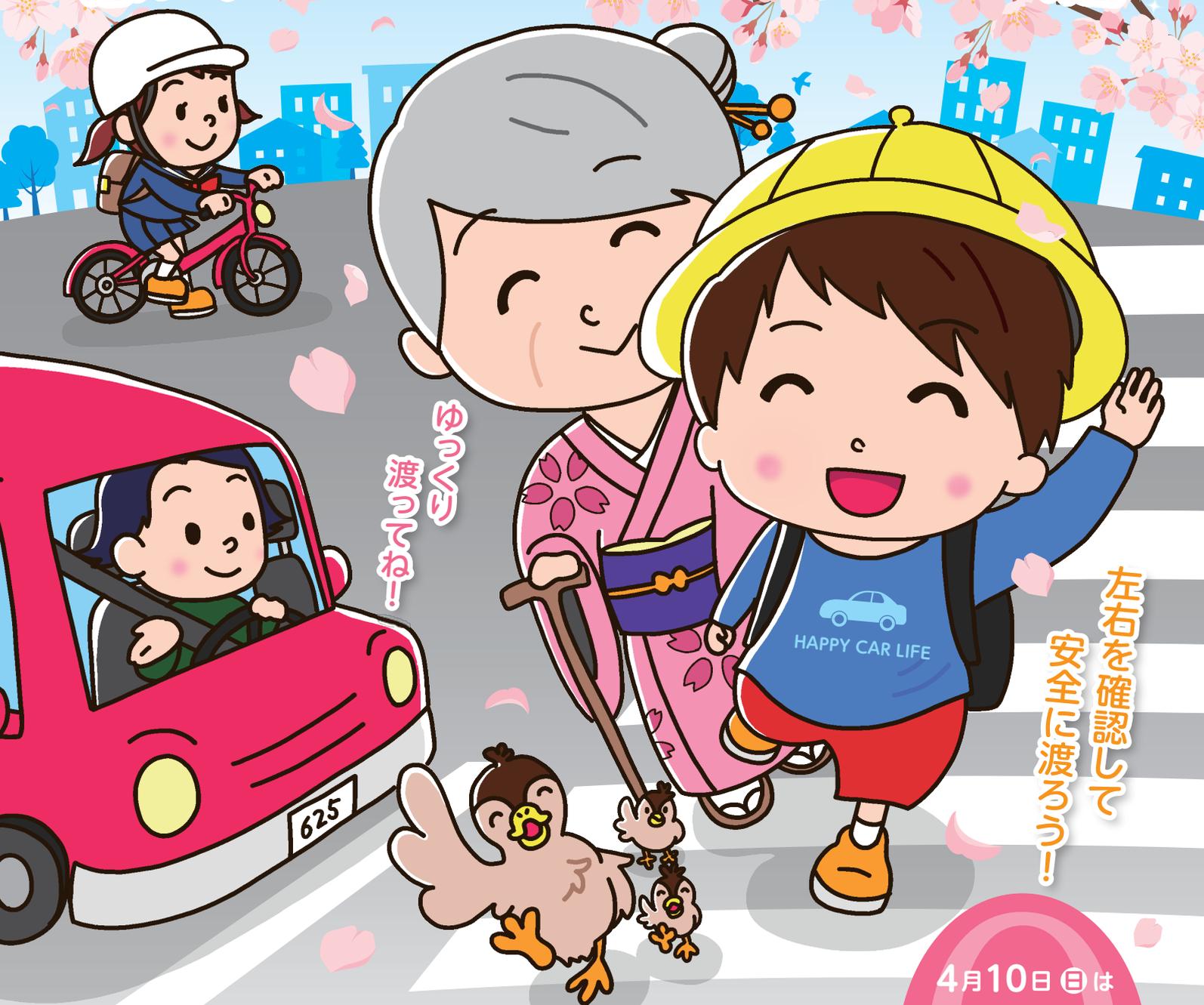


運動期間

令和4年4月6日(水)~15日(金)

春の交通安全県民運動

思いやり ゆとりは無事故へ つづく道



ゆっくり
渡ってね!

左右を確認して
安全に渡ろう!

❁ 全国共通の重点

- 1 子どもを始めとする歩行者の安全確保
- 2 歩行者保護や飲酒運転根絶等の安全運転意識の向上
- 3 自転車の交通ルール遵守の徹底と安全確保

❁ 岡山県の重点

- 1 横断歩行者の保護
- 2 スピードダウンの励行

4月10日(日)は
交通事故死

ゼロ

を目指す日

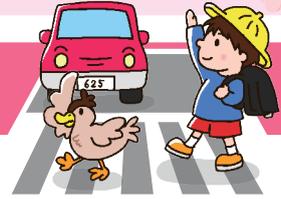
春の交通安全県民運動

交通事故死ゼロを目指す日 4月10日

重点①

子どもを始めとする歩行者の安全確保

- 普段の生活の中で、子どもに交通ルールを教えていきましょう。
- 横断歩道を渡る、信号機があるところではその信号機に従うなど交通ルールを守りましょう。
- 子どもの安全のため通学路の見守りをしましょう。
- 高齢者は体力や反射神経などの体の変化を認識して、無理な横断等はやめましょう。



重点②

歩行者保護や飲酒運転根絶等の安全運転意識の向上

- 運転者は歩行者への思いやりのある運転に心がけましょう。
- 飲酒運転、妨害（あおり）運転等の危険運転は絶対にやめましょう。
- ハンドルキーパー運動を推進しましょう。
- 高齢運転者は安全運転サポート車の使用や、運転に不安を感じたら免許を返納することも検討しましょう。
- 後部座席を含めた全ての座席で正しくシートベルトを着用しましょう。



重点③

自転車の交通ルール遵守の徹底と安全確保

- 岡山県自転車安全利用5則を守りましょう

- ① 自転車は、車道が原則、歩道は例外
- ② 車道は左側を通行
- ③ 歩道は歩行者優先で、車道寄りを徐行
- ④ 安全ルールを守る
- ⑤ 子どもはヘルメットを着用

※大人もヘルメットを着用しましょう。

- 自転車の安全を確保するために定期的な点検整備を行いましょう。
- 事故を起こしたときに備え、保険等に加入しましょう。



重点④

横断歩行者の保護

- 道路標識や予告表示（ダイヤモンド）をみかけたら、横断歩道が近くにありません。
- 横断歩道は歩行者優先。横断歩道を渡ろうとしている人がいるときは、車は止まりましょう。
- 歩行者は、運転者に手を上げる、アイコンタクトを送るなど、渡ろうとする意思を伝えましょう。



重点⑤

スピードダウンの励行

- スピードを落とすことで、事故を未然に防ぎ、万が一事故にあったときの被害を軽減することができます。
- 危険が発生したときに安全に停止できる速度で運転しましょう。
- カーブの手前では、十分に速度を落としましょう。

